

## テーマ ともだち

しよめい	ちよしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
コッコさんのともだち	片山健／さく・え	福音館書店	SEホン	コッコさんは、ほいくえんでひとりぼっち。あるひ、コッコさんはアミちゃんをみつけます。ふたりのふくのいろはおんなじでした。ふたりは、だんだんうれしくなってきました。
きみなんかだいきらいさ	ジャニス・メイ・ユードリー／ぶん モーリス・センダック／え こだま ともこ／やく	富山房	SEホン	ジェームズとぼくはいつもなかよしさ。だれどきょうはちがう。ジェームズなんかだいきらいさ。だっていつだっていばりたがるんだ。クレヨンもいっぽんもかしてくれない。きょうからジェームズはぼくのできた。だれどもうジェームズとあそべないのかな。
とん ことり	筒井 頼子／さく 林 明子／え	福音館書店	Iホン/ハ	かなえは、やまのみえるまちにひっこしてきました。かなえにとってなにもかもしらないものばかり。あるひ、ゆうびんうけにはなたばがおくられてきました。そのつぎのひも、はなたばやてがみまではいっていました。おくりものをくれたひとはいったいだれでしょう？
ぜっこう	柴田 愛子／文 伊藤 秀男／絵	ポプラ社	Iホン/イ	がくは、しゅんたろうにいった。「あたまにきた。ぜっこうする。」そのひから、しゅんたろうはげんきがなくなっていく。せんせいが「ゆるせないってよっぽどのことだよ」という。だけど、しゅんたろうは、じぶんかってだ。ぜっこうってきめたんだ。でも…
いっしょならもっという	ルイス・スロポドキン／作 木坂 涼／訳	偕成社	Iホン/ス	ぼく、ひとりであそべます。でもふたりなら、もったのしくあそべます。てがみをかけばよんでもらえる。ブランコがひとりでこげなくても、おしてあげればたかーくこげちゃう。ポートだってふたりなら、せかいをぐるっとひとまわり！ いっしょってたのしいな。
<small>イチ</small> 一ねんせいになったら	まど みちお／詞 かべや ふよう／絵	ポプラ社	Iホン/カ	ともだちひやくにんできるかな？ ひやくにんしょうがっこうにはるがきて、ピカピカのランドセルのこどもたちが、おにぎりをたべて、かけっこをして、おおきなこえでわらっています。「一ねんせいになったら」のうたが、げんきいっぱいのおえほんになりました。